

展示室 1b マルク・シャガール《サーカス》(前期展示)
近代ドイツ版画 (後期展示)

2025年4月8日(火)から7月13日(日)

○印は6月1日(日)まで、●印は6月3日(火)から展示

前期展示(~6月1日)では、20世紀の巨匠マルク・シャガールによる版画連作『サーカス』より全38点を、後期展示(6月3日~)では、20世紀初頭に活躍した表現主義を中心とするドイツ作家による版画作品をご紹介します。版画を通してそれぞれの作家の表現の違いにもご注目ください。

【マルク・シャガール《サーカス》】

作家名	生年-没年		作品名	制作年	技法、素材
マルク・シャガール	1887-1985	○	『サーカス』全38点	1967	リトグラフ、紙

【近代ドイツ版画】

作家名	生年-没年		作品名	制作年	技法、素材
ロヴィス・コリント	1858-1925	●	『ヴァルヘン湖畔にて』 <small>こほん</small>	1920	エッチング、紙
ケーテ・コルヴィッツ	1867-1945	●	耕す男たち <small>たがや おとこ</small>	1906	エッチング、アクアティント、紙
エミール・ノルデ	1867-1956	●	ハンブルク、波止場 <small>は と ば</small>	1910	エッチング、紙
エルnst・パルラッハ	1870-1938	●	『神の変容』 <small>へんよう</small>	1920-21	木版、紙
パウラ・ モーダーゾーン=ベッカー	1876-1907	●	森の中の盲目の女（ピアノを弾いている女） <small>もり なか もうもく おんな ひ おんな</small>	1900頃	エッチング、アクアティント、紙
エーリッヒ・ヘッケル	1883-1970	●	祈る女 <small>いの おんな</small>	1908	木版、紙
		●	男の肖像 <small>おとこ しょうぞう</small>	1919	リトグラフ、紙
カール・ シュミット=ロットルフ	1884-1976	●	『シュミット=ロットルフ木版画集』 <small>もくはんがしゅう</small>	1918	木版、紙
マックス・ベックマン	1884-1950	●	気球のある風景 <small>ききゅう ふうけい</small>	1918	ドライポイント、紙
		●	あくびをする人々 <small>ひとびと</small>	1918	ドライポイント、紙
		●	路面電車の中で <small>ろめんでんしゃ なか</small>	1922	ドライポイント、紙